

# TOY らいぶらりあん養成講座【中級】

特定非営利活動法人 おもちゃの図書館全国連絡会

〒116-0001 東京都荒川区町屋2-7-5

## 助成事業の概要

おもちゃ図書館とは、障害のある子もない子どもと共に遊び交流し育ち合う場です。おもちゃ図書館活動の質を高め、その活動を活発にするために必要な、知識・技量・資質等を備えたボランティアリーダー「TOYらいぶらりあん」を育成するためにTOYらいぶらりあん養成講座【中級】を開催しました。

日時：7月4日（土） 9：50～16：00

5日（日） 9：50～16：00

場所：東京都荒川区 朋友柔道整復専門学校

対象：TOYらいぶらりあん養成講座【初級】全講座修了者 かつ おもちゃ図書館のボランティアとしておおむね3年以上の活動実績がある方

内容：

「家族支援」 東京都知的障害者育成会 理事 永田直子氏

「子どもの発達」 柳川小児科医院副院長 柳川悦子氏

「傾聴」 NPO法人PLA 生木ヨシミ氏

「コミュニケーション力」 TOKYO PLAY 代表 嶋村仁志氏

「遊びとおもちゃについて」 東京おもちゃ美術館 石井今日子氏

「親や子どもとの接し方」 NPO法人おもちゃの図書館全国連絡会 鈴木訪子氏

## 事業の成果

今回のTOYらいぶらりあん養成講座【中級】を受講していただいた方々の多くは、実際に地域のおもちゃ図書館活動に3年以上たずさわっている経験者です。おもちゃ図書館活動は、ボランティアとして誰でも関わる事ができる活動ですが、遊びにくる親子にとってはもちろん、関わるボランティアやみんなにとってほっとできる居場所とするには、核となるおもちゃ図書館のボランティアリーダーの育成が必要です。おもちゃ図書館活動を進めていくうえで、すでに、活動を実践している方々の知識をより深め日々の活動に生かせるよう6講座のカリキュラムとしました。

講師には、障害児の親、医師、遊びの専門家等、各講義90分の講義でしたが、受講した方々から「今までの自分を振り返ることが出来、今後に生かしていけそう。参加した意味は大きいです。」「ぼんやりしていたことが、はっきりし、自分の癖もわかりました。とても勉強になりました。」「とても有意義な時間を過ごすことにより、おもちゃ図書館の大切な役割を感じた。」等、の感想をいただきました。5講座の講義後、最終講座では2日間勉強してきた内容の理解を更に深める為にグループワークを行いました。

今回の参加者が、実際に自分の関わるおもちゃ図書館において、今回学んだ事を生かし活動をより充実したものにしていくことが期待できる講座となりました。

## ■ 成果の広報、公表

---

TOY らいぶらりあん養成講座（中級）の事前準備は開催要綱を作成し配布、ホームページやフェイスブックでも呼びかけました。実施報告は、当会で発行している情報誌トイ・ポストNo122号、フェイスブック、またホームページに掲載しました。

## ■ 今後の展開

---

今回参加した方からも、より多くの人にこの講座を受けて欲しい、また自分たちの住む地域に近い場所でも開催する機会を設けて欲しいという意見も聞かれました。TOYらいぶらりあん養成講座は、初級は誰でも受講することができ、中級では初級講座を受講しおもちや図書館活動歴おおむね3年以上の方に受講をいただいています。更に学びを深める為に上級講座の開催も計画しております。

講座を受けた方が、おもちや図書館が目指している、障害のある子もない子も共に地域で育ち、心のバリアフリーを育む場作りを地域で実践していく事に貢献することを期待しています。

また、それには、今後も継続してTOYらいぶらりあん養成講座を開催し多くの方に受講していただきたいと考えています。